

まちづくり交付金 事後評価シート
八代中央地区

平成21年12月

熊本県八代市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	熊本県		市町村名	八代市		地区名	八代中央地区			面積	743ha		
交付期間	平成17年度～21年度		事後評価実施時期	平成21年度		交付対象事業費	1958百万円	国費率	0.421				
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路(新設1路線、改築2路線)、公園(新八代駅がめさん公園)、地域生活基盤施設(八代市がらっ広場、案内板)、高質空間形成施設(照明灯、モニュメント)										
		提案事業	商店街活性化事業(イベント事業、空き店舗対策事業、チャレンジストア事業)、まちづくり活動推進事業										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名										
		提案事業	削除/追加の理由										
	新たに追加した事業	基幹事業	事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		提案事業	事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
交付期間の変更	当初	平成17年度～21年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
	変更	なし											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み				
	指標1	観光入込客数	人/年	261,747	H15	275,000	H21	●	286,273	○	あり なし	中心市街地ではイベント実施や観光資源の体系化が集客効果を発揮した。新八代駅周辺ではアクセス道路や公園等の基盤整備による拠点機能強化が、観光客誘致に貢献した。	H23年9月頃
	指標2	本市における購買率	%	63.1	H15	75.0	H21	●	80.5	○	あり なし	市内に出店した大型商業施設の集客が大きいほか、中心市街地におけるイベント実施や回遊性向上が購買率の下落抑制に効果を発揮した。	H22年4月頃
指標3	まちづくり活動参加者数	人/年	15	H16	100	H21	●	395	○	あり なし	中心市街地活性化協議会との連携によりまちづくり活動を進めたこと等が、円滑で効果的な住民参画の実施につながった。	H22年4月頃	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み				
	その他の数値指標1						●						
	その他の数値指標2						●						
その他の数値指標3						●							
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントなどの事業を住民参加で検討実施したことで、地域のグループの活動が活発になった。 ・(仮称)新八代駅周辺公園の維持管理・清掃について、周辺住民から自発的に申し出があるなど、まちづくりに対する住民参加の機運が高まった。 												
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	住民参加プロセス	①商店街等との連携による新たな観光ルートの開発 ②商店街等との連携による中心市街地活性化対策の検討		都市再生整備計画に記載し、実施できた				● ①③					
		③新八代駅周辺のまちづくりに関する意見交換会 ④新八代駅周辺まちづくり委員会による検討 ⑤新八代駅周辺道路整備事業等に係る地元説明会		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ②④⑤					
持続的なまちづくり体制の構築	市民と行政の協働によるイベントやPR活動への継続的な参画		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 商店街活性化事業について、まちづくり交付金事業終了後も継続して支援を行う。						

様式2-2 地区の概要

八代中央地区(熊本県八代市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値				
大目標 新幹線の開業効果を活用した、「新駅周辺地区」・「中心市街地」・「歴史的観光拠点」の連携による賑わいの再生 目標1 新たな玄関口としての「新駅周辺地区」と「中心市街地」及び「日奈久地域(温泉街)」の連携による観光入込客の誘致。 目標2 新駅利用者・中心市街地来街者・観光施設観光客のふれあいを基軸とした交流空間の確保による利便性・快適性の向上。 目標3 市民と行政との協働による「市民参画型まちづくり活動」の推進。	観光入込客数	単位:人/年	261,747	H15	275,000	H21	286,273	H21
	本市における購買率	単位:%	63.1	H15	75.0	H21	80.5	H21
	まちづくり活動参加者数	単位:人/年	15	H16	100	H21	395	H21

完成イメージ

地域創造支援事業: 道路事業:

地域創造支援事業: 地域生活基盤施設:

水辺のプロムナード(提案)

塩屋町通町線(基幹:道路)

袋町本町一丁目線(基幹:道路)

本町一丁目2号線(提案)

まちづくり活動推進事業(提案)

商店街活性化事業(提案)

中心市街地活性化基本計画区域

八代市役所

八代駅

新八代駅

本町緑地(基幹:地域生活)

案内板(基幹:地域生活)

至熊本・博多方面

至千丁駅

至段原

至日奈久温泉駅

至新水俣駅

(仮称)新八代停車場線(関連)

新八代駅前線(基幹:道路)

竜西東西15号線(基幹:道路)

竜西東西18号線(基幹:道路)

道路照明灯(基幹:高質空間)

新八代駅がめさん公園(基幹:公園)

道路事業:新八代駅前線
高質空間形成施設:道路照明灯

公園事業:新八代駅がめさん公園

地域生活基盤施設:案内板

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・新八代駅周辺ではアクセス道路や公園の整備、空間の高質化により、本市の新たな玄関口としての機能強化が図られた。 ・中心市街地における案内板、ガイドマップの作成等により観光資源の掘り起こしができた。 ・緑地・広場の整備、新規イベント開催等、地域住民から観光客までを対象とした新たなサービスの提供が行われた。 ・新八代駅周辺や中心市街地において、市民参画によるまちづくりが図られた。 ・新八代駅と市内各方面を結ぶアクセス道路の整備、市内観光モデルなどの新たな観光商品の開発と活用・PRが課題として残された。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・新八代駅周辺だけでなく広域的なアクセス道路の整備を推進するとともに、バス路線等の二次アクセスの強化を図る。 ・新八代駅がめさん公園など、整備した各種施設の利活用を図っていく。 ・観光施設の魅力が最大限発揮されるよう磨き上げを行うとともに、観光客に対するサポート(もてなし)を強化する。 ・ソフト事業の充実により中心市街地の魅力を向上させるとともに、イベント型、体験型などの市内観光モデルや新たなおみやげ品の開発と戦略的なPR活動を推進することで市内外からの誘客を図る。 ・市民によるまちづくり活動を継続して支援するとともに、まちづくりに関心がある人たちに勉強会や交流の場を提供するなど、まちづくり活動への市民参加を推進していく。